

2019年5月14日

各 位

会 社 名 株式会社免疫生物研究所  
(コード番号: 4570)  
本店所在地 群馬県藤岡市中字東田 1091 番地 1  
代 表 者 代表取締役社長 清 藤 勉  
問 合 せ 先 取締役事業グループ管理本部長 中 川 正 人  
電 話 番 号 0274-22-2889 (代表)  
U R L <http://www.ibl-japan.co.jp>

## 営業外収益及び特別利益の計上に関するお知らせ

当社は、2019年3月期連結累計期間（2018年4月1日～2019年3月31日）において、営業外収益（研究開発費に対する助成金の収入）及び特別利益（完全子会社への資金の貸付に対する貸倒引当金の戻入）の計上につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 研究開発費に対する助成金の収入（営業外収益）

2019年3月期連結累計期間におきまして、当社が実施しております研究開発項目の一つについて国からの助成があり、営業外収益に助成金収入として15,000千円計上いたしました。

※2019年1月15日開示「戦略的イノベーション創造プログラム第2期課題として実施されるプロジェクト研究「昆虫（カイコ等）による有用タンパク質・新高機能素材の製造技術の開発・実用化」への参画について」を参照。

#### 2. 完全子会社への資金の貸付に対する貸倒引当金の戻入処理（特別利益）

2019年3月期連結累計期間の個別決算におきまして、当社の完全子会社である株式会社ネオシルク化粧品に資金の貸付を行っている金額の一部について貸倒引当金を計上しておりますが、当連結累計期間の同子会社の財務状況に鑑み、66,435千円を貸倒引当金から戻入し、関係会社貸倒引当金戻入益として同額を特別利益に計上いたしました。なお、第2四半期連結累計期間及び第3四半期連結累計期間にも同引当金の戻入を行っておりますが、同社業績の状況を勘案し戻入額の調整を行うものであります。

なお、上記の関係会社貸倒引当金戻入額は、今後の同社の業績の状況により変動いたします。また、連結財務諸表上では全額消去されるため、連結業績への影響はありません。

以上